

起業体験教育の実践事例

実践紹介校 仙台市立人來田中学校

【実践内容】

人來田中学校では、「ポスター作りを通して、地域の一員としてまちを宣伝する」をテーマに職場体験活動を通して、地域の事業所について理解を深め、事業所の特徴やセールスポイントを盛り込んだポスターを作って、地域活性化のため事業所のPRに取り組む

○事前学習

事前にマナー講座まとめ方講座を行いました。まとめ方講座では、よごと企画のコピーライター 沼田佐和子さんに講師を依頼し、「まとめかた講座：相手について詳しく知り、まとめにつながる効果的なインタビューの仕方、わかりやすいまとめ方、印象に残るキャッチコピーの言葉の選び方」について学びました。

まとめかた講座で、インタビューの実演を見て、プロの技を教えてくださいました。



○職場体験活動 活動を通して、事業所の仕事について知るだけでなく、事業所のセールスポイントや働いている方々の思いや願いなどの理解を深めました。

事前学習で学んだ通り、「具体」を掘り下げるインタビューを実践しました。

○事後学習① 学年発表会

体験したことやインタビューした内容をスライドにまとめ、発表し、活動内容を学年で共有しました。

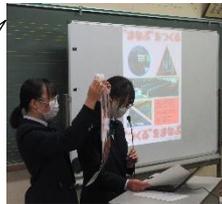


○事後学習② まとめかた講座その2ポスター作り 体験活動のまとめから、各事業所の特徴やセールスポイント、働いている方々の思いや願いを盛り込んだポスター作りを行いました。

再度、沼田さんに、ポスター作りの講話をしていただき、各グループにアドバイスをいただきました。生徒たちの思いのつまった各事業所のポスターができあがりました。



○事後学習③ ポスター発表会 ポスター作成後、職場体験活動発表会をオンラインで行い、事業所の方々にできあがったポスターのお披露目を行いました。



○事後学習④

できあがったポスターは、生徒が各事業所に届け、掲示を依頼しました。

【実践を終えて】

職場体験活動の事後学習として、職場のポスター作りに取り組むことで、活動内容が焦点化され、職場体験活動のまとめとして有意義でした。事前学習で行った、活動後のまとめを意識した効果的なインタビューの仕方についての講話も大変有効でした。オンラインで発表会を地域（事業所・保護者）に発信でき、生徒にとって自信になりました。「地域が身近に感じられた」という感想を持った生徒もいました。今後も、地域に発信していくことを意識した活動を行っていきたいと思います。